

## 2017年度 研究業績

### 査読付き論文

1. Ohta H, Inoue S, Hara K, Watanabe A. TSH and PRL, side-effect markers in aripiprazole treatment: adjunctive aripiprazole-induced thyrotropin oversuppression in a young man with schizophrenia. BMJ Case Rep doi:10.1136/bcr-2017-220192, 2017

### 総説

1. 原広一郎. 新しい抗てんかん薬をどう使うか. 臨床精神医学46(7):849-855, 2017

### 著書など

1. 原広一郎. 他科が気にする糖尿病：精神科. DxM volume 16, アルタ出版, 6-7, 2017

### 学会発表

1. 北田絵里, 中村昌子, 大野伸江, 五木田有子, 中村千賀子, 横山清美, 松岡喜美子, 簗田智子, 三橋翠, 福尾ゆかり, 御園生和子, 長谷川正人, 沢井弘美, 石上佐知恵, 目澤守人, 監物佐栄子, 大内基司, 石井一史, 野呂瀬準, 小原信, 広村宗範, 原広一郎, 秀野武彦. 精神科病院における糖尿病療養指導（第15報）～精神疾患を合併する糖尿病通院患者の臨床的特徴と療養指導の効果～. 第60回日本糖尿病学会年次学術集会, 名古屋, 2017/5/18
2. 飯塚大祐, 松田公子, 原広一郎, 儘田孝, 浅井禎之. 抗精神病薬の治療適正化の関わり及び多剤併用療法の離脱に向けた取り組み. 第27回日本臨床精神神経薬理学会, 松江, 2017/11/2
3. 伊藤光人, 原広一郎, 秀野武彦, 浅井禎之. 私立精神科病院における心因性非てんかん性発作症例の検討. 第51回日本てんかん学会年次学術集会. 京都, 2017/11/3
4. 兼子直, 岩城弘隆, 廣瀬伸一, 石井敦士, 山本達也, 矢野珠巨, 村松一洋, 池田昭夫, 曾良一郎, 渡辺雅子, 原広一郎, 猿渡淳二, 山田順子, 吉田秀一. てんかんの発病防止に関する社会基盤の整備—遺伝情報に依拠した治療導入のための体制整備—. ワークショップ2 多施設共同大規模スタディーのために. 第51回日本てんかん学会年次学術集会. 京都, 2017/11/3

### 研究会、講演会、社会活動

1. 遠藤貢, 原広一郎. 術後に難治の慢性てんかん精神病を呈した側頭葉てんかんの一例. 第32回「てんかんの精神症状と行動」研究会, 東京, 2017/4/8

2. 原広一郎. 抗てんかん薬のスイッチングとadd-on ～薬剤選択に難渋した症例～. 第2回千葉てんかん医療研究会, 木更津, 2017/9/1
3. 高井直美, 作田滋, 原広一郎. 精神疾患と自動車運転 ～困ったケース～. 第7回てんかん包括医療フォーラム, 千葉, 2017/9/15
4. 原広一郎. ペランパネルの臨床使用経験. てんかんクリニカルカンファレンスセミナー, 旭, 2017/10/17
5. 原広一郎. てんかんに伴う精神症状とその対応. 成人のためのてんかん診療フォーラム, 名古屋, 2018/1/13
6. 原広一郎. ペランパネルの臨床使用経験 (第2報). 第2回ECCS (Epilepsy Clinical Conference Seminar), 旭, 2018/2/21